

ONLINE

令和3年度

石川県認知症フォーラム

～認知症にやさしい地域づくりのヒント～

参加無料
申込不要

今年度のフォーラムも動画配信によるオンライン開催としました！

動画掲載期間

令和3年9月27日（月）10時

～10月29日（金）17時

※この期間内であれば、いつでも動画を視聴することができます。

動画視聴方法

次ページ参照

プログラム

『認知症と向き合うということ

～若年性認知症の妻と歩んだ人生～』

講師：山谷 靖昌 氏

(公益社団法人認知症の人と家族の会石川県支部 能登地区世話人)

(講師紹介)

穴水町在住。2000年、妻が51歳でアルツハイマー型認知症と診断される。診断後は山谷氏自身、介護の知識を深めるため介護施設に転職、介護福祉士や認知症ケア専門士等の資格を取得する。症状進行後は、6年勤めた介護施設を退職し在宅介護に専念。在宅など20年近くに及ぶ介護生活を経て、2019年、妻を看取る。現在は、自身の認知症介護経験を伝えようと、各種講演や「介護者の集い」「オレンジカフェ」の開催など、認知症への理解促進や介護者の居場所づくりなどに尽力している。



『eスポーツを科学する

～高齢者×eスポーツ×SDGsの可能性～』

講師：福岡eスポーツリサーチコンソーシアム (FeRC)

(作花 浩聡 氏、夏目 季代久 氏、磯貝 浩久 氏、西園 秀嗣 氏、神崎 保孝 氏)

(講師紹介)

2020年2月設立。福岡県内の大学や専門学校、ゲーム関連・IT・スポーツスクール企業等、幅広い業種・職種が参画し、「eスポーツを科学する」の理念のもと、eスポーツの普及・発展に向けた研究に取り組んでいる。2020年10月には、福岡県豊前市との協定に基づき、高齢者のeスポーツ実施による認知機能・幸福感等への影響についての調査研究を実施。eスポーツを通して、心身の健康増進とともに、老若男女・身体・地域の差を超えた新しい活躍の場の確立を目指している。



主催 石川県

後援 北國新聞社